

# 令和6年度 大一小スタンダード《生活》

## 【登下校時】

- ・校帽をかぶる。
- ・決められた通学路を通り、広がらずに白線の内側を通る（校庭は必ずコンクリートのところを歩く）。
- ・登校時刻（8：00～8：10）を守る。
- ・登校後には、忘れ物を取りに家に帰らない。

## 【休み時間】

- ・運動遊びの時間は、校庭で遊ぶ。
- ・ボールけり遊びは、昼休みにする。  
1～3年生はプール側、4～6年生は体育館側のゴール。
- ・校舎の裏や体育館の周りなど、見えにくい場所に行かない。
- ・終わりの音楽やチャイムが流れたら、すぐに遊びをやめ、教室にもどる。
- ・タブレットは使用しない。  
(学習で使う場合は、担任の先生の許可を得る。)

## 【放課後等】

- ・忘れ物は取りに来ない。どうしても必要な時はお家の人と一緒に、職員室に声をかけてから取りに行く。
- ・寄り道をしない。一度家に帰ってから遊びに行く。
- ・自転車は交通ルールを守って乗る。低学年はなるべくお家の人と一緒に乗る。
- ・公園などではマナーを守って遊ぶ。
- ・出かける時には、防犯ブザーを持つ。
- ・デパート・スーパー・映画館・ゲームセンターなどには子どもだけでは行かない。
- ・夏休みに学校に登校する時も、校帽、運動靴を着用する。

## 【生活時】

- ・ろう下や階段は右側を静かに歩く。
- ・1年生は、学校で名札をつけて生活する。下校時は外して帰る。
- ・体育着は、週末に持ち帰り洗濯を行う。上ばきは、月末の週末に持ち帰り、洗う。
- ・下校時刻までに下校する。残る必要がある場合は担任の先生の許可を得て残る。
- ・ぬいだ上着を体に巻いて活動しない。
- ・体育の学習時に、タイツ・ストッキング等をはかない。
- ・教室を移動して学習するとき（図工・音楽・少人数算数など）は、防災頭巾を持っていく。
- ・ランドセルの横のフックから物をぶらさげない。  
(お守りは、ランドセルにしまう形で可。)
- ・コート、ジャンパー、マフラー、手袋、耳当て等は、室内で着用しない。  
(携帯用のカイロは持ってこない。)

## 【職員室等の入室について】

- ・「失礼します。〇年〇組の〇〇です。(名前を言う) 〇〇を返しにきました/取りにきました。〇〇先生はいらっしゃいますか。」(用件を伝え、担任の先生を呼ぶ) ⇒ 「ありがとうございました。失礼します。」

## 【その他】

- ・流しにある石けんで、雑巾を洗わない。
- ・習字の筆は家で洗い、流しでは洗わない。

おおいちしょう がくしゅう  
**令和6年度 大一小スタンダード《学習》**

※**授業**が始まる前にお手洗いを済ませます。**授業**中に、保健室やお手洗いに行くときは、必ず**担任**の先生の許可をもらいます。戻ってきたときには、担任の先生に知らせます。

がくしゅう はじ  
**【学習の始め】**

- チャイムが鳴ったときには、座って待つ。
- すぐに学習できるように用具を準備して待つ。
- 姿勢を正しくして、全員であいさつをする。

すわ かた  
**【座り方】**

- 上履きをきちんと履いて座る。
- 手は、膝の上にそろえて置く。
- 両足は机の下に入れ、床に付ける。

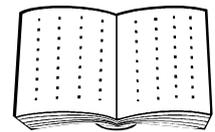
**「ピン・ピタ・グー」**

- ★背筋はピン！
- ★足の裏は床にピタ！
- ★おなかと机の間はグーをひとつ分空ける。



つか かた  
**【ノートの使用方】**

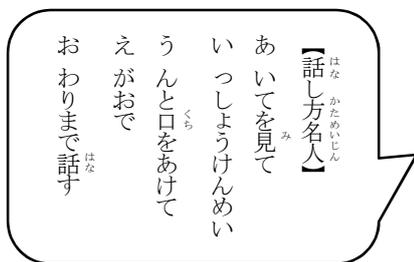
- 指定されたノートを使う。
- 日付や学習のめあてを書く。
- 正しい鉛筆の持ち方で書く。



- 下敷きを敷いて書く。
- 定規を使って線を引く。
- 字の大きさや書く場所を考えて、丁寧に書く。

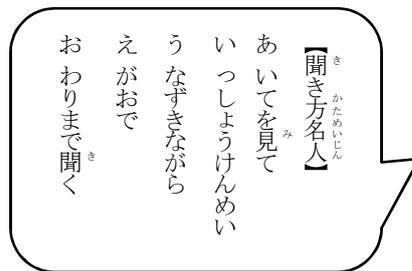
はつげん しかた はな かた  
**【発言の仕方・話し方】**

- 指名されたら、「はい」と返事をして、静かに起立してから話す。
- 聞こえる声で、はっきりと話す。
- 丁寧な言葉遣いで話す。（「～です。」など）



はなし き かた  
**【話の聞き方】**

- 先生や友達が話しているときは、だまって聞く。
- 自分の考えと比べながら聞く。



かてい  
**【家庭で】**

- 毎日、きちんと家庭学習に取り組む。
- 家庭学習の目安は10分以上×学年。
- タブレットを充電しておく。



- 家の人に手紙を渡し、連絡帳を見せる。
- 忘れ物がないよう、前日に準備する。
- 宿題は、すぐにランドセルに入れる。
- 連絡帳や時間割を見て、準備をする。
- 鉛筆を毎日削って、筆箱にしまう。

# おおいちしょう がくしゅうようぐ 令和6年度 大一小スタンダード《学習用具》

※全学年、基本形を基準とします。

※全ての持ち物に、学年・組・名前を必ず記入します。

※学習に必要なものは、持って来ません。学習の妨げとなる柄も避けましょう。

項目	イメージ	基本形 (低学年)	学年に応じて (中・高学年)
筆箱の中身		<p>①鉛筆4～6本 (Bまたは2B)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シャープペン、ロケットペン、カラーペンは不可。</li> <li>・毎日、家で削る。</li> </ul> <p>②赤・青鉛筆</p> <p>③消しゴム (白いプラスチックのもの)</p> <p>④定規 (10～20cm程度で、透明なもの)</p> <p>⑤名前ペン (黒の油性ペン、細字・極細が両方についているもの)</p> <p>※筆箱はシンプルでかさばらないもの。</p>	<p>・HBも可。</p> <p>※筆箱は、シンプルでかさばらない袋でも可。</p>  
机の中		<p>●道具箱を使い、学習用具を整理する。</p> <p>お泊りの箱 (左) → 学校に置いておくもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・のり、はさみ、セロハンテープ、色鉛筆</li> </ul> <p>お帰りの箱 (右) → 毎日持ち帰るもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書、ノート、ドリル、筆箱、下敷きなど</li> </ul>	<p>●三角定規・コンパス・分度器を巾着袋に入れる。</p>
机の上・横		<p>●授業の前：教科書、ノート、下敷き、筆箱を出し、すぐに使えるように準備する。</p> <p>●授業の後：次の授業で使うものと入れ替える。 (前の時間に使った教科書などは一番下に入れる。)</p> <p>●雑巾は、ひも付き洗濯ばさみを使って、机の脚に巻き付けるようにしてとめておく。</p> <p>※安全のため、フックには物をなるべく掛けない。</p>	
ロッカー・フック		<p>●ランドセルは、留め具側を奥に入れて入れる。</p> <p>●校帽や上着は、ランドセルの中に入れてしまう。</p> <p>●絵の具セット・タブレット・置き勉強教材などは、児童数やロッカーの数を考慮して学年で決める。</p> <p>●体育着、音楽バッグ、図工バッグ、上履き入れは、廊下のフックにかける。</p>	<p>●習字道具は、必要なときに持ってくる。使用後は持ち帰り、家で筆を洗う。</p>
くつ箱		<p>●くつは、つま先を奥にして、きちんとそろえて入れる。</p> <p>●うわばきには2か所に名前を書く。 (つま先のところに学年、組、姓名 かかとのところに姓のみ)</p>	

※タブレットを使わないときは、机の中やロッカーの中に入れて、机のフックに掛けたり、机の上に置いたままにしたりしない。